

【出品目録】

2022年度 第5回企画展

家康と東海道

～どう描いた広重～

Part1：2023年1月24日(火)～2月26日(日)

大展示室

※展示順は必ずしも出品番号順ではございません。

	作品名	絵師名	制作年	版元	判型	所蔵
1	東海道五十三次之内 日本橋	歌川広重	天保十三年(1842)以降	山田屋庄次郎	間判錦絵横	当館蔵
2	東海道五十三次之内 品川 鮫洲朝之景	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵、 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
3	東海道五十三次之内 川崎 六郷の渡し舟	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
4	東海道五十三次之内 加奈川 浅間下より臺を見る圖	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
5	東海道五十三次之内 程か谷 新町入口	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
6	東海道五十三次之内 戸塚	歌川広重	天保十三年(1842)以降	山田屋庄次郎	間判錦絵横	当館蔵
7	東海道五十三次之内 藤澤	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
8	東海道五十三次之内 平塚 馬入川舟渡しの圖	歌川広重	天保十四年(1843)頃	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
9	東海道五十三次之内 大磯	歌川広重	天保十四年(1843)頃	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
10	東海道五十三次之内 小田原 酒匂川 ちか渡し	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
11	東海道五十三次之内 箱根	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
12	東海道五十三次之内 三嶋	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
13	東海道五十三次之内 沼津 名物輕節を製す	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
14	東海道五十三次之内 原 柏原立場 ふじの沼	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
15	東海道五十三次之内 吉原	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
16	東海道五十三次之内 蒲原 岩淵よりふじ川を見る圖	歌川広重	天保十四年(1843)頃	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
17	東海道五十三次之内 由井 ちか渡しゆひ川の圖	歌川広重	天保十四年(1843)頃	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
18	東海道五十三次之内 奥津 田子の浦 清見か関	歌川広重	天保十四年(1843)頃	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
19	東海道五十三次之内 江尻 清水之湊遠望	歌川広重	天保十四年(1843)頃	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
20	東海道五十三次之内 府中 あへ川遠景	歌川広重	天保十四年(1843)頃	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
21	東海道五十三次之内 鞠子	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
22	東海道五十三次之内 岡部 宇津の山之図	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
23	東海道五十三次之内 藤枝 瀬戸川歩行渡	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
24	東海道五十三次之内 嶋田 大井川駿岸	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
25	東海道五十三次之内 金谷 大井川遠岸	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
26	東海道五十三次之内 日阪 小夜の中山夜啼石 無間山遠望	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
27	東海道五十三次之内 かけ川 秋葉道追分之図	歌川広重	天保十四年(1843)頃	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
28	東海道五十三次之内 袋井	歌川広重	天保十三年(1842)以降	山田屋庄次郎	間判錦絵横	当館蔵
29	東海道五十三次之内 見附 天龍川舟渡し	歌川広重	天保十四年(1843)頃	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
30	東海道五十三次之内 濱松 ざんざの松	歌川広重	天保十四年(1843)頃	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
31	東海道五十三次之内 まひ坂 今切海上舟渡	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
32	東海道五十三次之内 荒井 海上壺り半舟渡之図	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
33	東海道五十三次之内 白須賀 汐見坂風景	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵

34	東海道五十三次之内 二川 猿か馬場の図	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
35	東海道五十三次之内 吉田 豊川吉田橋	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
36	東海道五十三次之内 御油	歌川広重	天保十三年(1842)以降	山田屋庄次郎	間判錦絵横	当館蔵
37	東海道五十三次之内 赤阪	歌川広重	天保十四年(1843)頃	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
38	東海道五十三次之内 藤川 山中宿商家	歌川広重	天保十四年(1843)頃	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
39	東海道五十三次之内 岡崎 矢はぎのはし	歌川広重	天保十四年(1843)頃	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
40	東海道五十三次之内 池鯉鮒	歌川広重	天保十四年(1843)頃	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
41	東海道五十三次之内 鳴海 名物有松紋り店	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
42	東海道五十三次之内 宮 熱田濱之鳥居	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
43	東海道五十三次之内 桑名 海上七里ノ渡口	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
44	東海道五十三次之内 四日市 参宮道追分の図	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
45	東海道五十三次之内 石薬師	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
46	東海道五十三次之内 庄野 人馬宿継之図	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
47	東海道五十三次之内 亀山	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
48	東海道五十三次之内 関 旅籠屋見世之図	歌川広重	天保十四年(1843)頃	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
49	東海道五十三次之内 坂の下 筆捨山眺望	歌川広重	天保十四年(1843)頃	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
50	東海道五十三次之内 土山 すゞか山雨中の図	歌川広重	天保十四年(1843)頃	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
51	東海道五十三次之内 水口	歌川広重	天保十四年(1843)頃	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
52	東海道五十三次之内 石部	歌川広重	天保十四年(1843)頃	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
53	東海道五十三次之内 草津	歌川広重	天保十二～十三年 (1841～1842)	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵
54	東海道五十三次之内 大津	歌川広重	天保十四年(1843)以降	山田屋庄次郎	間判錦絵横	当館蔵
55	東海道五十三次之内 京 三条大橋之図	歌川広重	天保十四年(1843)頃	江崎屋辰蔵 吉兵衛	間判錦絵横	当館蔵

小展示室

※展示順は必ずしも出品番号順ではございません。

	作品名	絵師名	制作年	版元	判型[寸法]	所蔵
56	豊臣秀吉朱印状	-	文禄二年(1593)二月廿日	-	46.6×66.4(cm)	清見寺
57	徳川家康書状	-	文禄二年(1593)二月廿一日	-	18.5×55.5(cm)	清見寺
58	慶長十二年通信使三使詩稿	-	江戸時代	-	26.9×77.0(cm)	清見寺
59	駿州庵原郡由比之郷御縄打水帳	-	慶長七年(1602)	-	31.5×21.5(cm)	豊積神社
60	山椒献上の礼状	-	江戸時代	-	16.8×49.3(cm)	林香寺
61	山椒の実選別盆	-	江戸時代	-	26.3×26.3× 3.2(cm)	林香寺
62	群書治要 [駿河版]	-	元和二年(1616)	-	27.3×19.0(cm)	静岡県立中央図書館
63	春秋公羊伝	-	慶長五年(1600)	-	29.1×20.7(cm)	静岡県立中央図書館
64	徳川家康筆能番組	-	江戸時代	-	15.5×29.8(cm)	清見寺
65	徳川家康筆日課念仏 [社伝]	-	江戸時代	-	25.9×34.5(cm)	清見寺
66	本朝智仁英勇鑑 徳川内大臣家康公	大蘇芳年 (月岡芳年)	明治十一年(1878)	森本順三郎	大判錦絵縦	静岡県立中央図書館
67	道外武者 御代の若餅	歌川芳虎	嘉永二年(1849)閏四月	沢屋幸吉	大判錦絵縦	榊やまだいち
68	東海道 府中	歌川芳盛	文久三年(1863)四月	小林鉄次(治)郎	大判錦絵縦	当館蔵
69	東海道名所之内 久能山	二代歌川国綱	文久三年(1863)四月	菊屋市兵衛	大判錦絵縦	当館蔵

【出品目録】

2022年度 第5回企画展

家康と東海道

～どう描いた広重～

Part2：2023年2月28日(火)～4月2日(日)

大展示室

※展示順は必ずしも出品番号順ではございません。

	作品名	絵師名	制作年	版元	判型	所蔵
1	東海道 一 五十三次 日本橋	歌川広重	嘉永二～五年 (1849～1852)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
2	東海道 二 五十三次 品川 鮫洲の茶や	歌川広重	嘉永二～五年 (1849～1852)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
3	東海道 三 五十三次 川崎 六こうのわたし	歌川広重	嘉永二～五年 (1849～1852)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
4	東海道 四 五十三次 加奈川 臺の茶や	歌川広重	嘉永二～五年 (1849～1852)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
5	東海道 五 五十三次 程か谷 かたびら橋 かたびら川	歌川広重	嘉永二～五年 (1849～1852)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
6	東海道 六 五十三次 戸塚	歌川広重	嘉永二～五年 (1849～1852)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
7	東海道 七 五十三次 藤澤	歌川広重	嘉永二～五年 (1849～1852)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
8	東海道 八 五十三次 平塚	歌川広重	嘉永二～五年 (1849～1852)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
9	東海道 九 五十三次 大磯 嶋立沢西行庵	歌川広重	嘉永二～五年 (1849～1852)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
10	東海道 十 五十三次 小田原 酒匂川	歌川広重	嘉永二～五年 (1849～1852)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
11	東海道 十一 五十三次 箱根 夜中松明登り	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
12	東海道 十二 五十三次 三嶋	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
13	東海道 十三 五十三次 沼津	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
14	東海道 十四 五十三次 原	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
15	東海道 十五 五十三次 吉原 名所左り不二	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
16	東海道 十六 五十三次 蒲原 富士川渡舟	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
17	東海道 十七 五十三次 由井	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
18	東海道 十八 五十三次 興津 清見かせき 清見寺	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
19	東海道 十九 五十三次 江尻	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
20	東海道 二十 五十三次 府中	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
21	東海道 廿一 五十三次 鞠子	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
22	東海道 廿二 五十三次 岡部 宇津の山	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
23	東海道 廿三 五十三次 藤枝	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
24	東海道 廿四 五十三次 嶋田 大井川	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
25	東海道 廿五 五十三次 金谷 大井川 かなや駅 金谷坂	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
26	東海道 廿六 五十三次 日阪 小夜の中山 無間山 夜啼石	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
27	東海道 廿七 五十三次 掛川 秋葉山別道	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
28	東海道 廿八 五十三次 袋井 名物掛川だこ	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
29	東海道 廿九 五十三次 見附 天龍川渡舟	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
30	東海道 三十 五十三次 はま漆	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
31	東海道 卅一 五十三次 舞坂	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
32	東海道 卅二 五十三次 荒井	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
33	東海道 卅三 五十三次 白須賀 汐見坂	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
34	東海道 卅四 五十三次 二川 猿か馬場	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵

35	東海道 卅五 五十三次 吉田 六月十五日 天王祭	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
36	東海道 卅六 五十三次 御油 古街道本野か原	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
37	東海道 卅七 五十三次 赤坂	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
38	東海道 卅八 五十三次 藤川	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
39	東海道 卅九 五十三次 岡崎 矢はぎ川	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
40	東海道 四十 五十三次 池鯉鮒	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
41	東海道 四十一 五十三次 鳴海 名産絞り店	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
42	東海道 四十二 五十三次 宮 七里の渡し 熱田鳥居 寝覚の里	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
43	東海道 四十三 五十三次 桑名 七里の渡舟	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
44	東海道 四十四 五十三次 四日市 日永村追分 参宮道	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
45	東海道 四十五 五十三次 石薬師	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
46	東海道 四十六 五十三次 庄野	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
47	東海道 四十七 五十三次 亀山	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
48	東海道 四十八 五十三次 関	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
49	東海道 四十九 五十三次 坂の下	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
50	東海道 五十 五十三次 土山	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
51	東海道 五十一 五十三次 水口 平松山美奈	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
52	東海道 五十二 五十三次 石部	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
53	東海道 五十三 五十三次 草津 矢ばせの渡口 琵琶湖風景	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
54	東海道 五十四 五十三次 大津	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵
55	東海道 五十五 五十三次 大尾 京 三条大はし	歌川広重	嘉永四年(1851)	丸屋清次郎	大判錦絵横	当館蔵

小展示室

※展示順は必ずしも出品番号順ではございません。

	作品名	絵師名	制作年	版元	判型[寸法]	所蔵
56	豊臣秀吉朱印状	-	文禄二年(1593)二月廿日	-	46.6×66.4(cm)	清見寺
57	徳川家康書状	-	文禄二年(1593)二月廿一日	-	18.5×55.5(cm)	清見寺
58	慶長十二年通信使三使詩稿	-	江戸時代	-	26.9×77.0(cm)	清見寺
59	駿州庵原郡由比之郷御縄打水帳	-	慶長七年(1602)	-	31.5×21.5(cm)	豊積神社
60	山椒献上の礼状	-	江戸時代	-	16.8×49.3(cm)	林香寺
61	山椒の実選別盆	-	江戸時代	-	26.3×26.3×3.2(cm)	林香寺
62	群書治要[駿河版]	-	元和二年(1616)	-	27.3×19.0(cm)	静岡県立中央図書館
63	春秋公羊伝	-	慶長五年(1600)	-	29.1×20.7(cm)	静岡県立中央図書館
64	徳川家康筆能番組	-	江戸時代	-	15.5×29.8(cm)	清見寺
65	徳川家康筆日課念仏[社伝]	-	江戸時代	-	25.9×34.5(cm)	清見寺
66	徳川倍従十六善神	歌川房種	明治七年(1874)八月	木屋宗次郎	大判錦絵豎	静岡県立中央図書館
67	道外武者 御代の若餅	歌川芳虎	嘉永二年(1849)閏四月	沢屋幸吉	大判錦絵豎	榊やまだいち
68	東海道名所之内 清見寺	歌川芳艶	文久三年(1863)四月	正文堂政吉	大判錦絵豎	当館蔵
69	東海道名所之内 三保松原	惺々周麿 (河鍋暁斎)	文久三年(1863)六月	小林鉄次(治)郎	大判錦絵豎	当館蔵